
BlueBeanClientを用いた 外部連携のご案内



BlueBean
Power by Softsu

BlueBeanClientを用いた連携の概要

外部連携が可能なBlueBean専用ソフトフォンを用いることで外部システムとの発着信連携が可能となります。

着信時の連携動作

- **Web連携機能** Webシステムとの連携に適しています
 - …WebブラウザへHTTPの送信メソッド(GET、POST)を用いてデータを送出します
- **コマンド連携機能** 専用のアプリケーションを用いるシステムとの連携に適しています
 - …Windowsのコマンドラインを用いてデータを送出します

発信時の連携動作

- **Webプロトコル、もしくはコマンドラインでの連携**
 - …OS上でcallto等のプロトコル、もしくはコマンドラインからソフトフォンを呼び出します

Bluebeanの外部連携を利用するには、相手側(連携先)のシステムがBlueBeanとの連携が可能な仕様になっている必要があります。

BlueBeanClientの概要

The screenshot displays the BlueBeanClient interface. At the top left, it says "BlueBean 1.0 beta Powered by Softsu". There are buttons for "設定" (Settings) and "履歴" (History). Below this, a green bar shows a status indicator and the number "1910" with the text "ダイヤルできます" (Can dial). A red box highlights a dial pad button on the right side of this bar. Below the green bar are four buttons: "通話" (Call), "保留" (Hold), "転送" (Transfer), and "切断" (End Call). At the bottom, there is a dark green "Operator Login" section with language options: "日本語 | English | 中文". It includes input fields for "ログインID:" and "パスワード:", and a "ログイン" (Login) button. A separate dial pad is shown on the right side of the interface, with a red circle around a button on its left edge. Red arrows point from this button to the text boxes on the right.

ダイヤルパッド表示ボタンを押すことで本体右側にダイヤルパッドが表示されます。ダイヤルパッド非表示状態でもパソコンのキーボードの数字キーでダイヤルすることは可能です。もう一度押すことで非表示になります。

ソフトフォン表示領域は電話番号のペースト(貼り付け)に対応しています。クリックしたのち、「Ctrl+V」で貼り付けます。ハイフンは自動で削除されます。

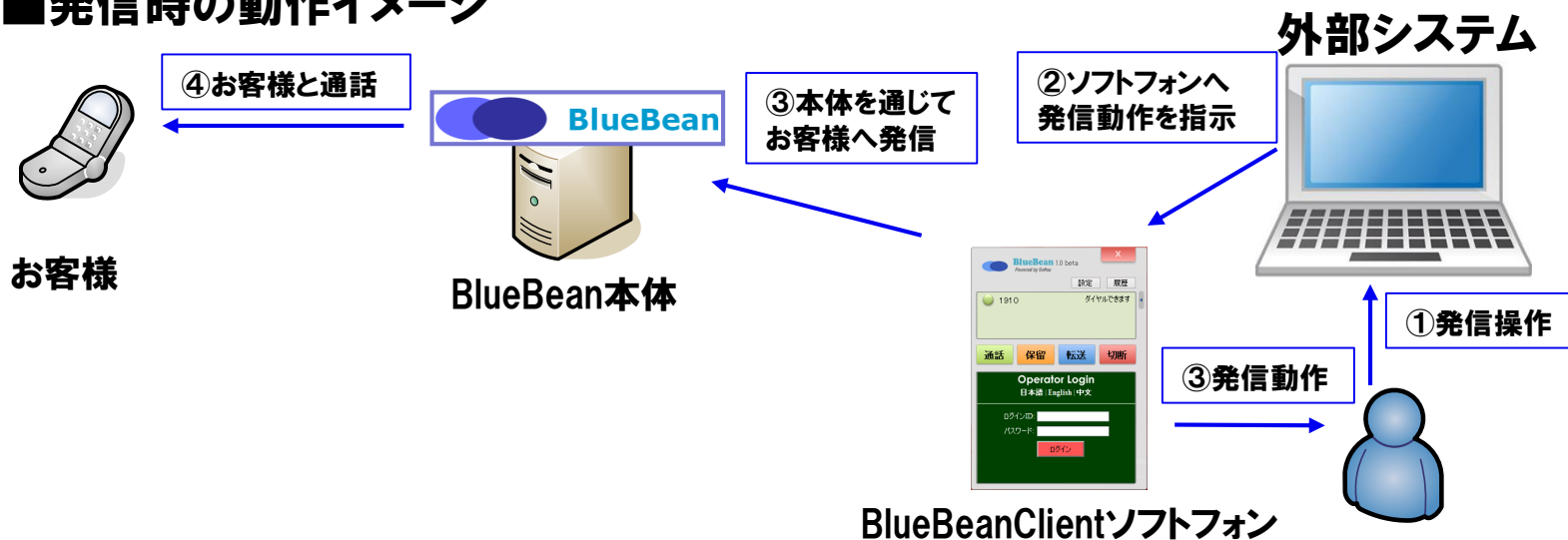
BlueBean連携表示領域よりログインすることで、着信ルーティング、プレディクティブ発信といったACD機能をはじめとしたBlueBeanの各種機能を利用することが可能です。

外部システムとの連携イメージ

■着信時の動作イメージ



■発信時の動作イメージ



着信連携動作を設定可能

設定

アカウント設定 Web連携設定 コマンド連携設定 その他設定

ポップアップ情報設定

送信メソッド GET POST

送信先URL

パラメータ (1/パラメータ1行)

相手番号 内線番号

自社番号 コールID

ログインID ログインPW

詳細情報設定

送信メソッド GET POST 着信時ブラウザ起動

送信先URL

パラメータ (1/パラメータ1行)

相手番号 内線番号

自社番号 コールID

ログインID ログインPW

内線通話の場合に動作しない

保存 キャンセル

連携先のサーバーに渡すパラメータを自由に記述可能です。

「通話相手の番号」「受けた内線番号」
「受けた自社の外線番号」「SIPコールID」
「BlueBeanのログインID」「BlueBeanパスワード」
以上については右のボタンより変数を挿入可能です。

また、コマンドラインでの連携も可能です。

設定

アカウント設定 Web連携設定 コマンド連携設定 その他設定

着信時アクセス

応答時アクセス

切断時アクセス

パラメータ選択

相手番号 内線番号 自社番号

コールID ログインID ログインPW

内線通話の場合に動作しない

着信連携動作設定画面(Web連携)

【一般情報設定】ポップアップ画面で表示する内容を設定します

パラメータ送信に利用するメソッドを選択します。

パラメータ送信先のURLを記述します。

連携先のサーバーに渡すパラメータを記述します。
「通話相手の番号」「受けた内線番号」
「受けた自社の外線番号」「SIPコールID」
「BlueBeanのログインID」「BlueBeanパスワード」
以上については右のボタンより変数を挿入可能です。

【詳細情報設定】ポップアップの「詳細情報」を押したときに表示される連携先システムの画面に送る内容を設定します

パラメータ送信先のURLを記述します。

連携先のサーバーに渡すパラメータを記述します。
「通話相手の番号」「受けた内線番号」
「受けた自社の外線番号」「SIPコールID」
「BlueBeanのログインID」「BlueBeanパスワード」
以上については右のボタンより変数を挿入可能です。

設定

アカウント設定 Web連携設定 コマンド連携設定 その他設定

ポップアップ情報設定

送信メソッド GET POST

送信先URL

パラメータ (1/パラメータ1行)

相手番号 内線番号

自社番号 コールID

ログインID ログインPW

詳細情報設定

送信メソッド GET POST

着信時ブラウザ起動

送信先URL

パラメータ (1/パラメータ1行)

相手番号 内線番号

自社番号 コールID

ログインID ログインPW

内線通話の場合に動作しない

保存 キャンセル

詳細情報の送信メソッドはGETのみです

内線通話の場合に連携動作をするかしないかを設定します

すべて入力したら、「保存」ボタンを押してください。

着信連携動作設定画面(コマンドライン連携)

設定

アカウント設定 Web連携設定 **コマンド連携設定** その他設定

着信時アクセス

応答時アクセス

切断時アクセス

パラメータ選択

相手番号	内線番号	自社番号
コールID	ログインID	ログインPW

内線通話の場合に動作しない

保存 キャンセル

【一般情報設定】ポップアップ画面で表示する内容を設定します

電話着信時に送出するコマンドを記述します。

電話応答時に送出するコマンドを記述します。

電話切断時に送出するコマンドを記述します。

上記のコマンドを記述する際のプリセットパラメータを挿入するためのボタンです。
下記項目が利用可能です。

「通話相手の番号」「受けた内線番号」
「受けた自社の外線番号」「SIPコールID」
「BlueBeanのログインID」「BlueBeanパスワード」

内線通話の場合に連携動作をするかしないかを設定します

すべて入力したら、「保存」ボタンを押してください。

着信時の送信内容設定例

Web連携:

機能	入力箇所	実装例
ポップアップ情報設定	送信先URL	https://crm.test.com/softphone/popup/in?
同上	パラメータ	<pre>number=%CallerNumber% outline=%OutLineNumber% campaignid=1234 user_name=test_user user_password=test_pass</pre> <p>BlueBeanより送信する項目を設定 (設定可能な項目については後述)</p> <p>連携先システム独自の項目も合わせて送信可能</p>

コマンドライン連携:

機能	実装例
着信時アクセス	"C:¥Program Files (x86)¥testcrm¥crm.exe" %CallerNumber% %OutLineNumber%

BlueBeanより送信する項目(プリセットパラメータ)の一覧

ボタン名	入力される項目	実際のパラメータ
相手番号	通話相手の番号	%CallerNumber%
内線番号	受けた内線番号	%Exten%
自社番号	受けた自社の外線番号	%OutLineNumber%
コールID	SIPコールID	%CallId%
ログインID	BlueBeanのログインID	%OpId%
ログインPW	BlueBeanのログインパスワード	%OpPW%

発信プロトコル連携 フォーマット

calltoスキーマ:

機能名	フォーマット	実装例
発信	callto:発信番号	発信

bbclientスキーマ:

機能名	フォーマット	実装例
発信	bbclient:call:発信番号	発信
保留	bbclient:hold	保留
保留解除	bbclient:unhold	保留解除
保留転送	bbclient:transfer:転送先番号	保留
保留転送完了	bbclient:transfer_complete	保留
ブラインド転送	bbclient:blindtransfer:転送先番号	ブラインド転送
切断	bbclient:hangup	切断

Javascriptなどで発信番号通知プレフィックスを追加する処理を実装することで、発信通知番号の使い分けも可能です。

発信プロトコル連携(コマンドライン)フォーマット

機能名	フォーマット	実装例
発信	BBClientプログラムパス call 発信番号	"C:¥Program Files (x86)¥bluebeanclient¥BlueBeanClient.exe" call 1330
保留	BBClientプログラムパスhold	"C:¥Program Files (x86)¥bluebeanclient¥BlueBeanClient.exe" hold
保留解除	BBClientプログラムパスunhold	"C:¥Program Files (x86)¥bluebeanclient¥BlueBeanClient.exe" unhold
保留転送	BBClientプログラムパスtransfer 転送先番号	"C:¥Program Files (x86)¥bluebeanclient¥BlueBeanClient.exe" transfer 1303
保留転送完了	BBClientプログラムパスtransfer_complete	"C:¥Program Files (x86)¥bluebeanclient¥BlueBeanClient.exe" transfer_complete
ブラインド転送	BBClientプログラムパスblindtransfer 転送先番号	"C:¥Program Files (x86)¥bluebeanclient¥BlueBeanClient.exe" blindtransfer 1303
切断	BBClientプログラムパスhangup	"C:¥Program Files (x86)¥bluebeanclient¥BlueBeanClient.exe" hangup